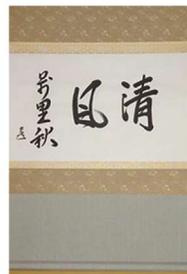


風炉名残の茶（小間にて）

- 初炭
- 盆香合
- 濃茶
- 唐物
- 続薄茶
- 後炭
- 薄茶



掛物 清風万里秋



風炉名残茶



風炉名残茶

〔掛物〕 「清風万里秋」 而妙斎宗匠箱

〔花入〕 旅枕Ⅱ上田直方作

花 「浜菊」「むくげ」「縞芦」「水引」「祇園守り」

「秋明菊」「金水引」「萩」「ススキ」

「ホトトギス」「秋海棠」

〔香合〕 桜樺細工菊掘

〔炭斗〕 唐物写

〔風炉〕 鉄道安

〔釜〕 刷毛目姥口

〔水指〕 朝鮮唐津Ⅱ守俊作

〔茶入〕 老松 覚々斎宗匠好惺斎宗匠判箱Ⅱ宗哲作

仕服 牡丹紋錦

〔茶碗〕 柿の帯 遠州家元箱

替 今戸焼秋草Ⅱ半七作

ノルウエー 即中斎宗匠箱



茶入 老松



茶碗 柿の帯



茶碗替 今戸焼秋草



茶碗替 ノルウエー



茶入 老松



風炉 土風呂



水指 朝鮮唐津



炭斗 唐物写

〔茶杓〕 「夕照」 兼中斎宗匠銘

〔薄茶器〕 阿古陀茶器 兼中斎宗匠判箱

建水 曲

蓋置 引切 兼中斎宗匠判箱

〔菓子器〕 紅葉Ⅱ吉向作

〔干菓子器〕 簞Ⅱ表完作

菓子 「織部饅」「紫野」「千代の菊」

「栗蒸羊羹」「栗粉餅」

干菓子 「これやま」「柚餅子」「蓮の実」

「かぼすぴーる」

濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」Ⅱ柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」Ⅱ柳桜園



薄茶器 引切



菓子器 紅葉



菓子器 簞

【台目】（小間の点前）

- 釜のすえ方
- 掻き上げ灰にて
- いず前の座り様
- 茶道口の出入り
- 水指の置き様
- 茶入、茶器、茶碗の置き様
- 濃茶・仕服の中柱への掛け方
- 炭点前・羽根、香合の飾り方、取り方
- 柄杓、蓋置の飾り方
- 小間での客の作法



台目



小間での客の作法

